

あなたの家、応募しませんか



トイレを広げ、カウンターを設け
明るく落ち着いたトイレにしました。



押し入れの上部にロフトを設け
収納力がアップしました。



■是非、あなたの家を応募してください。

<http://www.doboku.pref.nagasaki.jp/~sumai/>

集賢作品



■新築部門 ■リフォーム部門(総合・部分)

後援 ■ 体
NBC長崎放送・KTNテレビ新潟／NCC新潟文化放送・NHK新潟放送局
(株)長崎新聞社・(一社)長崎県建築士会・(一社)長崎県建設士会
(一社)長崎県管理英事務所協会・(一社)長崎県建築業協会・(一社)長崎県中小建設業協会
(一社)長崎電気工業会・長崎県住宅公社・(一社)長崎宅建士会・長崎県総合センター

問い合わせ先 長崎県土木部住宅課まちづくり班 TEL095-894-3104

県崎市長 催主



第14回 長崎県木造住宅コンクール募集案内

課題「木の良さを活かした長崎の住宅」

1. 趣旨

多くの消費者がゆとりと潤いのある生活に大きな関心を持っており、住まい手のあらゆるニーズやライフスタイルに対応した快適で魅力ある住宅づくりが課題となっています。

毎年数多くの住宅が建設されていますが、わが国の風土に育まれた木造住宅への愛着は根強いものがあり、長崎県でも大部分の住宅は木造で建てられています。

再生可能な資源である木材を利用することは、人に優しいだけでなく環境への負荷が低減でき、循環型社会の形成にも繋がります。

そこで県は、「木の良さを活かした長崎の住宅」と題し、長崎の気候・風土に適応し、住まい手のライフスタイルを満足することはもちろんのこと、木の良さを活かすための知恵や技術が盛り込まれた木造住宅の新築及びリフォームを県内に広く募集します。

また、前回(第13回 平成23年度)より、リフォーム部門に、面積、工事種目にかかわらず、部分的に手を加えることで、より快適になり、人に自慢しなくなるようなアイデアに溢れた「部分リフォーム」を新たに加えました。

2. 対象となる住宅

構 造	新築部門	リフォーム部門(総合)	リフォーム部門(部分)
工事種別	新築	リフォームされた住宅	リフォームされた住宅
用 途	戸建て専用住宅	同左	同左
規 模	延べ床面積280㎡以下	同左	問わない
建 設 地	長崎県内	同左	同左
建 設 時 期	平成23年10月31日～平成25年10月31日	平成23年10月31日～平成25年10月31日	平成23年10月31日～平成25年10月31日

- ・リフォームとは増築、改修、模様替え、修繕等をいいます。
- ・部分リフォームとは、キッチン、トイレ、バス、収納など工夫を凝らした部分的な改修、修繕等を対象とします。
- ・他の公的機関で実施された同種のコンクール等に入選されたものは除きます。
- ・建築基準法等関係法令の各種規定を遵守している住宅を対象とします。

3. 応募資格者及び応募点数

- (1) 応募者は建築主、設計者又は施工者とします。ただし、設計者又は施工者が応募する場合は、建築主の同意を得てください。【1次審査(書類審査) で選ばれた作品は、2次審査(現地審査) を実施する予定です。必ず現地立ち入りの同意を得てください。】
- (2) 応募数についての制限はありません。

4. 応募の手続き

応募書類については、記入要領を参考に
して、次の図書を提出してください。

応募書類
申込書(様式1)
住宅の概要(様式2) ※1
配置図(様式3) リフォームの場合は不要
各階平面図(様式4)
住宅の写真(様式5) ※2 外部3面、内部3～4面 [日中に限る]

- ※1. リフォームの場合、アピールしたい点、工夫した点、リフォームによりどのように良くなったか等を記入してください。
- ※2. 上記の内容を書き込んだ**電子データ(CD-R) も併せてご提出**ください。

- (1) 提出期間 平成25年8月1日～平成25年10月31日
- 郵送の場合は、当日の消印があるものは有効とします。
- (2) 提出先

長崎県土木部住宅課「まちづくり班」 〒850-8570 長崎市江戸町2-13
(TEL 095-894-3104／FAX 095-894-3464)

- (3) 応募方法
郵送又は持ち込みとします。また、複数応募する場合は、1件ごとに別包装で提出してください。

5. 審査

- (1) 審査委員会
審査委員 ●伴丈 正志 [長崎総合科学大学建築学科教授]
(新築部門審査委員長)
●宮原 和明 [長崎県ゆとりある住まいづくり推進協議会会長]
(リフォーム部門審査委員長)
○吉原 殖男 [(一社)長崎県建築士事務所協会相談役]
○荒木 由美 [(一社)長崎県建築士会女性委員会委員長]
○荒木 トミ子 [シニアライフアドバイザー]
○有馬 一郎 [(公社)日本建築家協会九州支部長崎分会会長]
○佐藤 義高 [長崎県農林部林政課長]
○藤川 康博 [長崎県土木部住宅課長]

(2) 審査の方法

- ①1次審査 上記委員で構成する審査委員会がすべての作品について書類審査し、入賞候補作品を決定します。
- ②2次審査 入賞候補作品については、審査員が現地にて応募者や建築主からヒアリング等を行ったうえで、入賞作品を決定します。

※その他、審査に関して必要な事項については、審査委員会で決定します。

(3) 審査結果

- ①1次審査終了後に結果を応募者に文書で通知します。
 - ・入賞候補作品に選ばれた方には、2次審査(現地審査) の通知をします。
- ②最終審査結果については、入賞作品の応募者に文書で通知するとともに、入賞作品は表彰します。

6. 表彰

(1) 賞

	新築部門	総合リフォーム部門	部分リフォーム部門
最優秀賞	1点	1点	1点
優秀賞	2点	2点	2点
入 賞	6点	3点	3点

※優秀賞及び入賞の数は変わる場合があります。

- ・表彰する住宅は、建築主、設計者、施工者の3者に賞状を贈呈します。
- ・賞金、記念品を建築主に贈呈します。

(2) 表彰式

長崎市内の会場で表彰式を行います。(平成26年3月予定)
表彰式では、作品パネルの展示、賞状の授与及び作品の解説等を行います。

7. 作品集

入選作品は、「作品集」としてまとめ、普及啓発に活用します。
応募者全員に、作品集を贈呈します。

8. 応募作品の取り扱い

- (1) 応募図書の返却
応募図書は、原則として返却いたしません。

(2) 著作権

応募図書及び応募に使用された写真は、刊行物等に掲載するにあたっては、無償でその使用を認めることをあらかじめご了承ください。

なお、応募写真の撮影者の記名等が必要な場合には必ずその旨をご記入下さい。

(3) 個人情報

応募により取得した個人情報、このコンクールのみに使用します。

なお、入賞作品を刊行物等に掲載する場合は、設計者、施工者は記載いたしますが、建築主の個人名は記載いたしません。

第14回 2013長崎県木造住宅コンクール
新築部門 申込記入要領

応募用紙は
長崎県住宅課HP「住まいの玉手箱」から [ダウンロード](#)

A4判(297mm×210mm)

様式1 A4判(297mm×210mm)

様式2

A4判(297mm×210mm)

様式3

(様式1) 受付No. _____

木造住宅コンクール応募申込書(記入例)
(建築部門)

応募代表者氏名 ① 長崎太郎 印

建築主	住所	長崎市〇〇町××番地△△
	氏名	長崎一郎
設計者	住所	長崎市△△町〇〇
	事務所名	〇〇設計事務所
	電話	
	FAX	
施工者	住所	長崎市△△町△△×× ②
	会社名	〇〇工務店
	電話	
	FAX	
(担当者氏名)		長崎次郎

(様式2) 応募住宅等の概要(記入例) 新

建設地	〇〇市〇〇町〇〇番地	
住宅概要	敷地概要	250㎡ ③
	延床面積	120㎡
	【内訳】	1階床面積 70㎡ 2階床面積 50㎡
	階数	地上 2階、地下 階
完成期日	平成24年 10月 31日	
家族構成	家族数	5名
	家族構成	・祖母 ・姉 ・父母 ・弟

住宅の特徴

敷地は、開発団地の南斜面に位置し南向きに橘湾を望むことができます。住宅は、居間と和室を一体空間にするとともにキッチンを対面式にして、オープンに家族の団らんの空間④を創造された住まいです。又、2階の大きなバルコニーは、各室から利用ができ、家族のつながりと自然とのふれあいに大きな効果をもたらしています。吹き抜け部分の開口部には、木サッシを、また、木製バルコニー等を使うことにより、木の良さを十分に表現している住宅です。

(様式3) 配置図(記入例) 新

配置図(1/200)

応募用紙の様式はすべてA4版をお願いします。

記入上の留意点(様式1について)

- 応募代表者(①)
審査等について、代表者の方に連絡します。
建築主、設計者、施工者の中から、代表者を記入してください。
- 設計者、施工者等の記入(②)
設計者、施工者名は、事務所、会社名を記入してください。
また、担当者の氏名も忘れずに記入してください。

記入上の留意点(様式2について)

- 敷地及び住宅規模など(③)
敷地面積、各床面積は、おおよその数値を記入してください。
- 住宅の特徴(④)
木の良さを活かしたところ、デザイン、使いやすさ等で特に工夫した点を200字程度で記入してください。

記入上の留意点(様式3について)

- 配置図(⑤)
確認申請書添付図面等の手持ち図面のコピーを貼付してください。
方位、道路、玄関へのアプローチ等を記入してください。
縮尺は、原則として1/100又は1/200としてください。

A4判(297mm×210mm)

様式4

各階平面図(記入例) 新

1階平面図(1/100)

⑥ 1階床面積60㎡

2階平面図(1/100)

2階床面積56㎡

記入上の留意点(様式4について)

- 各階平面図(⑥)
確認申請書添付図面等の手持ち図面を貼付してください。
原則として1/100の図面としてください。
また各階ごとのおおよその床面積、室名を記入してください。

様式5-3

様式5-2 新

様式5-1 新

住宅の写真(その1) 新

⑦ 2L程度(127mm×178mm)

2L程度(127mm×178mm)

A4判(297mm×210mm)

注意 電子データ(CD-R)も併せて提出してください。
※提出した写真も含め10枚まで
(11枚以上提出しても採用しません。)

記入上の留意点(様式5について)

- 住宅の写真(⑦)
・写真は、内部3枚、外部3枚程度で住宅の特徴(木の良さを活かした部分等)を表現できるものを提出してください。(日中に限る)
・サイズは2L程度(127mm×178mm)カラー写真とします。
・様式5(1枚)に写真を2枚貼りつけてください。
・写真は、裏面に建築主を記入したのち貼付し、写真上部に室名又は位置を記入してください。
※写真はできるだけ右端によせて貼り付けてください。

第14回 2013長崎県木造住宅コンクール
リフォーム部門 申込記入要領

応募用紙は
長崎県住宅課HP「住まいの玉手箱」から
ダウンロード

A4判 (297mm×210mm) 様式1 A4判 (297mm×210mm) 様式2 様式5-3

(様式1) 受付No. _____

木造住宅コンクール応募申込書
(リフォーム・記入例)
総合 ・ 部分
(該当するいづれかに○をつけてください)

応募代表者氏名 ① 長崎太郎 印

建築主	住所	長崎市○○町××番地△△
	ふりがな氏名	ながさき ちやうろう 長崎一郎
設計者	電話	
	住所	長崎市△△町○○
	ふりがな事務所名	○○設計事務所
	電話	
施工者	FAX	② 長崎太郎
	(担当者氏名)	
	住所	諫早市□□町△△×××
	ふりがな会社名	□□工務店
	電話	
	FAX	
	(担当者氏名)	② 長崎次郎

応募用紙の様式はすべてA4版でお願いします。

記入上の留意点 (様式1について)

- 総合・部分の選択
どちらかを選択し、○を付けてください。
- 応募代表者 (①)
審査等について、代表者の方に連絡することになります。建築主、設計者、施工者の中から、代表者をご記入ください。
- 設計者、施工者等の記入 (②)
設計者、施工者名は、事務所、会社名を記入してください。
また、担当者の氏名も忘れずに記入してください。

(様式2) リ

応募住宅等の概要 (例)

建設地	長崎市○○町××番地△△
住宅概要	敷地概要 290㎡
【内訳】	延床面積 150㎡
	1階床面積 100㎡ ③
	2階床面積 50㎡
階数	地上 2階、地下 階
完成期日	平成24年 12月 24日
家族構成	家族数 5名
家族構成	祖母 ・ 姉 父 ・ 弟 母

住宅の特徴
リフォームに至った経緯
祖母が段差でつまずくことや浴室の床で滑ることが多くなり、生活に不便を感じるようになった。また、親子3代で語らう場所をつくりたかった。
リフォームした箇所
・トイレと風呂場に手摺をつけた。
・浴室を大きいのに取り替えて、床をすべりにくくした。 ④
・廊下と部屋との間の段差をなくした。
・LDKにし、窓を二重サッシにし、床と壁を木にした。

アピールポイント
・省エネリフォームについて
二重サッシにすることで、LDKの冬の結露が少なく、室温も保てるようになり、暖房を止めても室温を保つことができます。今年の夏は一層の節電を求められているので冷房の稼働時間の減るのが楽しみです。
・木の利用について
LDKの壁を板張りにし、木製の枠を使うなど気を多く使ったので落ち着いた雰囲気になりました。部屋が開放的になったので庭との一体感もでき、庭を見ながら家族でお茶を飲む時間が増えました。

記入上の留意点 (様式2について)

- 敷地及び住宅規模など (③)
敷地面積、各床面積は、おおよその数値を記入してください。
- 住宅の特徴 (④)
リフォームに至った経緯や木の良さを活かすデザインをした箇所、使いやすかった箇所などを200字程度で記入してください。

様式5-2 リ

住宅の写真 (その1) リ

⑥

改修前

2L程度 (127mm×178mm)

改修後

2L程度 (127mm×178mm)

記入上の留意点 (様式5について)

- 住宅の写真 (⑥)
・写真は改修前・改修後毎に、内部3枚、外部3枚程度で住宅の特徴 (木の良さを活かした部分等) を表現できるものを提出してください。(日中に限る。)
サイズは2L程度 (127mm×178mm) カラー写真とします。
・様式4 (1枚) に写真を2枚貼りつけてください。
・写真は、裏面に建築主を記入したのち貼付し、写真上部に室名又は位置を記入してください。
※写真はできるだけ右端によせて貼り付けてください。

注意 電子データ (CD-R) も併せて提出してください。

- ※提出した写真も含め10枚まで (11枚以上提出しても採用しません。)
- ※リフォーム部門では配置図 (様式3) は不要です。

A4判 (297mm×210mm) 様式4-1 A4判 (297mm×210mm) 様式4-2

各階平面図 (記入例) リ

改修前

⑤

居間7.5帖

各階平面図 (記入例) リ

改修後

⑤

カウンター

上部吹抜

着工前の写真がない場合も受け付けますので
ふるって応募してください。
なお、平面図についてはフリーハンドでも結構です。

記入上の留意点 (様式4について)

- 各階平面図 (⑤)
確認申請書添付図面等 (改修前及び改修後) の手持ち図面を貼付してください。
原則として1/100の図面としてください。また各階ごとのおおよその床面積、室名を記入してください。